

令和7年度(2025 年度)

熊本市立学校教員採用選考試験実施要項

熊本市教育委員会

- ◆ 第一次選考試験日 令和6年(2024 年)6月16日(日)
 - ◆ 第二次選考試験日 令和6年(2024 年)7月28日(日)及び
7月29日(月)から8月10日(土)までのうち指定された日
 - ◆ 高等学校改革に伴う特別選考試験日 令和6年(2024 年)7月29日(月)から
8月10日(土)までのうち指定された日
 - 申請受付期間 令和6年(2024 年)4月15日(月)から5月2日(木)まで
- ※ 申込後に本市の臨時的任用教員(常勤講師、養護助教諭)、育児休業代替任期付教員又は学校栄養職員として採用された方は、5月9日(木)までの期間、1回に限り第一次選考試験の免除申請を変更することができます。

※申請は、インターネット(電子申請)で行ってください。(P.13~15 参照)

※ 台風等自然災害発生の影響により、試験日程等が変更になる場合があります。その際は、熊本市ホームページの「熊本市立学校教員採用試験情報」に掲載しますので、随時確認をお願いします。

— 目 次 —

1 目的	・・・P. 1
2 受験資格	・・・P. 1
3 選考する校種・職種及び採用予定者数等	・・・P. 1～P. 3
4 第一次選考試験の全免除又は一部免除	・・・P. 4～P. 6
5 第一次選考試験	・・・P. 7
6 第二次選考試験	・・・P. 8
7 高等学校改革に伴う特別選考試験	・・・P. 9
8 配点及び基準点	・・・P. 10
9 加点	・・・P. 11～P. 12
10 志願手続	・・・P. 13～P. 15
11 合格から採用まで	・・・P. 15
12 育児休業代替任期付教員採用候補者名簿への登載	・・・P. 15～P. 16
13 試験当日における注意事項等	・・・P. 16
14 その他の注意事項	・・・P. 16
15 提出先	・・・P. 16
教育都市くまもとの教職員像	・・・P. 17
教員採用選考における求める人物像	

令和7年度(2025年度) 熊本市立学校教員採用選考試験実施要項

1 目的

熊本市立学校教員の採用にあたり、選考の資料とするために実施する。

2 受験資格

- (1) 地方公務員法第16条及び学校教育法第9条に規定する欠格条項に該当しない者
- (2) 昭和40年(1965年)4月2日以降に生まれた者
- (3) 志願する校種・職種、受験区分別に必要とされる令和7年(2025年)4月1日時点で有効な免許状を有している者〔令和7年(2025年)3月31日までの取得見込を含む。〕

※ 採用にあたり、日本国籍を有しない場合は、任用の期限を附さない常勤講師に任用する。

3 選考する校種・職種及び採用予定者数等

校種・職種	受験区分	教科	採用予定者数	必要な免許状
幼稚園 教諭等	一般		2人程度	幼稚園教諭の普通免許状
	特別支援教育推進 (注1)		1人程度	① 幼稚園教諭の普通免許状 ② 特別支援学校、盲学校、聾学校、養護学校教諭のいずれかの普通免許状(注2)
小学校 教諭等	一般		124人程度	小学校教諭の普通免許状
	特別支援教育推進 (注1)		20人程度	① 小学校教諭の普通免許状 ② 特別支援学校、盲学校、聾学校、養護学校教諭のいずれかの普通免許状(注2)
中学校・ 高等学校 教諭等 (注4)	一般	国語	16人程度	中学校教諭及び高等学校教諭の普通免許状 (受験する教科) ※ 原則として、中学校教諭と高等学校教諭の両方の普通免許状を必要とするが、 <u>中学校教諭の普通免許状のみでも受験できる。(注3)</u> ※ <u>高等学校教諭の普通免許状のみでは受験できない。</u>
		社会	14人程度	
		数学	16人程度	
		理科	16人程度	
		音楽	7人程度	
		美術	7人程度	
		保健体育	10人程度	
		技術	3人程度	
		家庭	4人程度	
		英語	22人程度	
	特別支援教育推進 (注1)		30人程度	① 中学校教諭及び高等学校教諭の普通免許状 (受験する教科) ※ 原則として、中学校教諭と高等学校教諭の両方の普通免許状を必要とするが、 <u>中学校教諭の普通免許状のみでも受験できる。(注3)</u> ※ <u>高等学校教諭の普通免許状のみでは受験できない。</u> ② 特別支援学校、盲学校、聾学校、養護学校教諭のいずれかの普通免許状(注2)
高等学校 教諭等	一般 (特別選考)	商業	1人程度	高等学校教諭の普通免許状(受験する教科) (※ P.3「高等学校改革に伴う特別選考」参照)
		情報	1人程度	
養護教諭			14人程度	養護教諭の普通免許状
栄養教諭			6人程度	栄養教諭の普通免許状

※ 志願書、受験票、写真票及び本実施要項の以下における校種・職種（受験区分）の表記は、次のとおりとする。

校種・職種（受験区分）	表記	校種・職種（受験区分）	表記
幼稚園教諭等（一般）	幼稚園（一般）	中学校・高等学校教諭等 （特別支援教育推進）	中高（特支）
幼稚園教諭等（特別支援教育推進）	幼稚園（特支）		
小学校教諭等（一般）	小学校（一般）	高等学校教諭等（一般）特別選考	高校（一般）特別選考
小学校教諭等（特別支援教育推進）	小学校（特支）	養護教諭	養護
中学校・高等学校教諭等（一般）	中高（一般）	栄養教諭	栄養

<注意事項>

- （注１）当該区分で採用された場合は、特別支援教育を中心となって推進する役割を主に担当することになる。
- （注２）特別支援教育推進の受験者は、①及び②の両方の普通免許状が必要である。
- （注３）中高（一般、特支）社会で高校教諭等を希望する場合は、地理歴史及び公民の両方の普通免許状が必要である。
- （注４）中高（一般、特支）技術は、中学校教諭等で採用される。
- （注５）複数の校種・職種へ同時に志願することはできない。ただし、幼稚園、小学校、中高の一般志願者は、同校種・職種の特支へ併願することができる。
- （注６）幼稚園（一般、特支）、小学校（一般、特支）、中高（一般、特支）、高校（一般）特別選考の合格者は、特別支援学級（特別支援学校）や受験校種以外の学校等に配置される場合がある。また、一定期間経過後にも前述同様に配置される場合がある。
- （注７）熊本市立学校の正規の教諭及び任用の期限を附さない常勤講師は受験できない。

(1) 一般選考

【一般選考】
(1)対象校種等：全校種等 (2)対 象 者：「２ 受験資格」を満たす者。 (3)試 験 内 容：〔第一次選考試験〕「５ 第一次選考試験」の試験内容 〔第二次選考試験〕「６ 第二次選考試験」の試験内容 (4)出 願 手 続：「10 志願手続」から電子申請で手続を行う。

(2) 特別選考

【 障がいのある者を対象とした特別選考 】

- (1)対象校種等：全校種等
- (2)対 象 者：「2 受験資格」を満たし、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳のいずれかの交付を受けている者
- (3)採用予定者数：総採用予定者数のうち5人程度
- (4)試 験 内 容：原則として一般の受験者と同じ。
- (5)出 願 手 続：「10 志願手続」に加えて、志願する際に「障がいのある者を対象とした特別選考申請書（様式1）」（※1）及び「障害者手帳」の写しを提出すること。（※2）
- (6)受験上の配慮：当該特別選考は、原則として一般選考と同様に行うが、障がいの種類や程度に応じて、点字、拡大文字、手話通訳等の受験上の配慮を行う。

※1 「障がいのある者を対象とした特別選考申請書（様式1）」は、熊本市ホームページの教員採用選考試験に関するページからダウンロードするか、郵送で請求すること。請求先は、「15 提出先」と同じ。
郵送で請求する場合は、封筒の表に「特別選考申請書請求」と朱書きすること。なお、宛先等（郵便番号、住所、氏名）を明記した定形（長形3号：235×120 mm）封筒に84円切手を貼り、返信用として同封すること。

※2 志願書以外の提出書類は、「15 提出先」まで必ず簡易書留で郵送すること。
提出書類は角形2号（240×332 mm）の封筒に入れ、封筒の表には「申請書在中」と朱書きし、裏面には、「志願者の住所、氏名、校種・職種（受験区分）教科」を明記すること。提出書類は、令和6年（2024年）4月15日（月）から5月2日（木）までの消印を有効とする。

【 高等学校改革に伴う特別選考 】

- (1)対象校種等：高校（一般）商業、情報
- (2)対 象 者：「2 受験資格」に加えて、それぞれ次の①及び②の両方の要件を満たす者
商業：① 高等学校教諭免許状（商業）を所有又は取得見込の者
② 次のいずれかの試験の合格者
・日商簿記検定2級以上
・情報処理技術者試験（ITパスポート試験又は基本情報技術者試験）
情報：① 高等学校教諭免許状（情報）を所有又は取得見込の者
② 次のいずれかの情報処理技術者試験の合格者
基本情報技術者試験、応用情報技術者試験、ITストラテジスト試験、システムアーキテクト試験、プロジェクトマネージャ試験、ネットワークスペシャリスト試験、データベーススペシャリスト試験、エンベデッドシステムスペシャリスト試験、ITサービスマネージャ試験、システム監査技術者試験、情報処理安全確保支援士試験
- (3)採用予定者数：各教科1人程度
- (4)試 験 内 容：模擬授業・個人面接（2回実施）
- (5)試 験 日：令和6年（2024年）7月29日（月）から8月10日（土）までのうち指定された日
- (6)出 願 手 続：「10 志願手続」に加えて、志願する際に「資格申告書（様式2）」（※1）に資格の証明書の写しを添付して提出すること。（※2）

※1 「資格申告書（様式2）」は、熊本市ホームページの教員採用選考試験に関するページからダウンロードすること。

※2 志願書以外の提出書類は、「15 提出先」まで必ず簡易書留で郵送すること。
提出書類は角形2号（240×332 mm）の封筒に入れ、封筒の表には『「高等学校改革に伴う特別選考」（商業又は情報）申告書在中』と朱書きし、裏面には、「志願者の住所、氏名、校種・職種（受験区分）教科」を明記すること。提出書類は、令和6年（2024年）4月15日（月）から5月2日（木）までの消印を有効とする。

4 第一次選考試験の全免除又は一部免除

職務実績等により、次の A～G のいずれかの要件を満たした場合は、第一次選考試験の全免除又は一部免除を申請することができる。

A 【 熊本市臨時的任用教員等 24 】 (全免除)

(1)対象校種等：全校種等

(2)対 象 者：「2 受験資格」に加えて、以下の①及び②の両方の条件を満たす者

① 令和6年(2024年)5月1日において、熊本市立学校（注1. 以下同じ）の臨時的任用教員（常勤講師、養護助教諭）、育児休業代替任期付教員又は学校栄養職員として任用されている者

② 平成31年(2019年)4月1日から令和6年(2024年)4月30日までの期間内に、熊本市立学校の臨時的任用教員（常勤講師、養護助教諭）、育児休業代替任期付教員又は学校栄養職員として、通算で24か月以上の勤務経験がある者

(3)試 験 内 容：〔第一次選考試験〕 全てを免除

〔第二次選考試験〕 一般選考の受験者と同じ

(4)出 願 手 続：「10 志願手続」に加え、他の教員採用選考試験との併願をしない旨を記載した誓約書（※1）を作成し提出すること。（※2）

※1 誓約書は、A4の用紙で作成すること。様式は任意とするが、必ず本人が自筆署名をすること。

※2 志願書以外の提出書類は、「15 提出先」まで必ず簡易書留で郵送すること。

提出書類は角形2号（240×332 mm）の封筒に入れ、裏面には、「志願者の住所、氏名、校種・職種（受験区分）、教科」を明記すること。提出書類は、令和6年(2024年)4月15日（月）から5月2日（木）までの消印を有効とする。

B 【 熊本市臨時的任用教員等 12 】 (一部免除)

(1)対象校種等：全校種等

(2)対 象 者：「2 受験資格」に加えて、以下の①及び②の両方の条件を満たす者

① 令和6年(2024年)5月1日において、熊本市立学校の臨時的任用教員（常勤講師、養護助教諭）、育児休業代替任期付教員又は学校栄養職員として任用されている者

② 平成31年(2019年)4月1日から令和6年(2024年)4月30日までの期間内に、熊本市立学校の臨時的任用教員（常勤講師、養護助教諭）、育児休業代替任期付教員又は学校栄養職員として、通算で12か月以上の勤務経験がある者

(3)試 験 内 容：〔第一次選考試験〕 教職科目を免除し、専門教科を行う。

〔第二次選考試験〕 一般選考の受験者と同じ

(4)出 願 手 続：「10 志願手続」と同じ

C 【 熊本市立学校以外の国公立学校教諭正規教員又は臨時的任用教員 】 (一部免除)

(1)対象校種等：全校種等

(2)対 象 者：「2 受験資格」に加えて、以下の①及び②の両方の条件を満たす者

① 熊本市以外の国公立学校（熊本県公立学校を含む。）の幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等の正規教員（栄養教諭を含む。）並びに臨時的任用教員（常勤講師、養護助教諭）、育児休業代替任期付教員又は学校栄養職員（熊本市立学校を除く。）として任用されている者又はされていた者

② 平成26年(2014年)4月1日から令和6年(2024年)4月30日までの期間内に、継続して36か月以上の勤務経験（同一の任命権者に限る。休職及び育児休業等の期間を除く。）がある者

(3)試 験 内 容：〔第一次選考試験〕 教職科目を免除し、専門教科を行う。

〔第二次選考試験〕 一般選考の受験者と同じ

(4)出 願 手 続：「10 志願手続」と同じ

※ 第二次選考試験合格発表後に、本選考の対象である旨を証明する書類（在職証明書等）の提出が必要

D【民間企業等勤務経験者（青年海外協力隊員）】（一部免除）

(1)対象校種等：全校種等

(2)対 象 者：「2 受験資格」に加えて、以下の①又は②のいずれかの条件を満たす者

① 法人格を有する民間企業又は官公庁等の常勤の社員・職員として、平成26年(2014年)4月1日から令和6年(2024年)4月30日までの期間内に、継続して36か月以上の勤務経験（同一の企業等に限る。休職及び育児休業等の期間を除く。）がある者

※ 「常勤の社員・職員」とは、フルタイム勤務で、月給制(年俸)を受けている社員・職員のことを指し、有期雇用(派遣社員、契約社員等)を含む。非常勤や時間給での勤務の場合は該当しない。

※ 私立学校教員は、民間企業等勤務経験者に該当する。

② 独立行政法人国際協力機構法の規定に基づく「青年海外協力隊員」として、平成26年(2014年)4月1日から令和6年(2024年)4月30日までの期間内に、24か月以上派遣された者

(3)試験内容：〔第一次選考試験〕教職科目を免除し、専門教科を行う。

〔第二次選考試験〕一般選考の受験者と同じ

(4)出願手続：「10 志願手続」と同じ

※ 第二次選考試験合格発表後に、本選考の対象である旨を証明する書類（在職証明書等）の提出が必要

E【他県等現職教員】（全免除）

(1)対象校種等：全校種等

(2)対 象 者：「2 受験資格」に加えて、以下の①及び②の両方の条件を満たす者

① 国公立学校（熊本県公立学校を除く。）における正規教員（熊本市立学校正規教員を除く。任期を定めて採用された教員を除く。）として現に勤務している者

② 令和7年(2025年)3月31日までに、受験する同校種・職種（※1）・同教科で通算して36か月以上の勤務経験（休職及び育児休業等の期間を除く。）となる者

(3)試験内容：〔第一次選考試験〕全てを免除

〔第二次選考試験〕一般選考の受験者と同じ

(4)出願手続：「10 志願手続」に加え、他の教員採用選考試験との併願をしない旨を記載した誓約書（※2）を作成し提出すること。（※3）

※1 特別支援学校小学部での勤務経験は小学校（特支）と、特別支援学校中学部又は高等部での勤務経験は中高（特支）と同校種・職種とみなす。

※2 誓約書は、A4の用紙で作成すること。様式は任意とするが、必ず本人が自筆署名をすること。

※3 志願書以外の提出書類は、「15 提出先」まで必ず簡易書留で郵送すること。

提出書類は角形2号（240×332mm）の封筒に入れ、裏面には、「志願者の住所、氏名、校種・職種（受験区分）、教科」を明記すること。提出書類は、令和6年(2024年)4月15日（月）から5月2日（木）までの消印を有効とする。

※4 第二次選考試験合格発表後に、本選考の対象である旨を証明する書類（在職証明書等）の提出が必要

※5 熊本県公立学校の現職教員は本選考に志願できない。

F【前年度実施第一次選考合格者】(全免除)

(1)対象校種等：全校種等

(2)対 象 者：「2 受験資格」に加えて、以下の①から③までの全ての条件を満たす者

- ① 令和6年度(2024年度)第一次選考試験において受験した校種・職種、受験区分、教科と同一の試験を受験する者（一次試験を全免除された者は該当しない）(※1)
- ② 令和6年度(2024年度)第二次選考試験を受験し、名簿登載にならなかった者
- ③ 令和6年(2024年)5月1日において、熊本市立学校(注1)の臨時的任用教員(常勤講師、養護助教諭)、育児休業代替任期付教員又は学校栄養職員として任用されている者

(3)試験内容：[第一次選考試験] 全てを免除

[第二次選考試験] 一般選考の受験者と同じ

(4)出願手続：「10 志願手続」に加え、他の教員採用選考試験との併願をしない旨を記載した誓約書(※2)を作成し提出すること。(※3) また、電子申請時に前年度の受験番号を入力すること。

※1 併願で受験し、第一次選考試験を一般で合格した場合、一般において免除の対象となる。

※2 誓約書は、A4の用紙で作成すること。様式は任意とするが、必ず本人が自筆署名をすること。

※3 志願書以外の提出書類は、「15 提出先」まで必ず簡易書留で郵送すること。

提出書類は角形2号(240×332mm)の封筒に入れ、裏面には、「志願者の住所、氏名、校種・職種(受験区分)、教科」を明記すること。提出書類は、令和6年(2024年)4月15日(月)から5月2日(木)までの消印を有効とする。

※4 令和6年度(2024年度)第一次選考試験の合格者については、令和7年度(2025年度)第一次選考試験のみの免除となる。令和8年度(2026年度)以降の試験においては免除の対象とならない。

G【大学等推薦者】(全免除)

(1)対象校種等：小学校教諭等(一般)

(2)対 象 者：「令和7年度(2025年度)熊本市立学校教員採用選考試験大学等推薦制度実施要項」により、大学等からの推薦を受け、免除の対象と認定された者

(3)試験内容：[第一次選考試験] 全てを免除

[第二次選考試験] 一般選考の受験者と同じ

(4)出願手続：「10 志願手続」に加え、他の教員採用選考試験との併願をしない旨を記載した誓約書(※1)を作成し提出すること。(※2)

※1 誓約書は、A4の用紙で作成すること。様式は任意とするが、必ず本人が自筆署名をすること。

※2 志願書以外の提出書類は、「15 提出先」まで必ず簡易書留で郵送すること。

提出書類は角形2号(240×332mm)の封筒に入れ、裏面には、「志願者の住所、氏名、校種・職種(受験区分)、教科」を明記すること。提出書類は、令和6年(2024年)4月15日(月)から5月2日(木)までの消印を有効とする。

<注意事項>

(注1)「熊本市立学校」とは、熊本市立の幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校及び総合ビジネス専門学校を指す。

(注2)私立学校教員は、民間企業等勤務経験者に該当する。ただし、熊本市立学校の学校栄養職員は、熊本市臨時的任用教員等に該当する。

(注3)勤務経験は、その月で1日でも任用(雇用)があった場合は1か月と数える。

(注4)第一次選考試験の全免除又は一部免除を申請していても、申込時の申告内容が資格要件を満たさないと熊本市教育委員会が判断した場合は、本人へ連絡の上、受験票で通知し、免除なしでの受験となる。

(注5)第一次選考試験の免除に該当するか等の電話等での問い合わせには応じられない。

(注6)合格発表後に在職証明書等が提出されない場合、第一次選考試験の免除が無効となり、採用予定者名簿から削除される場合があるので注意すること。

(注7)申請後に熊本市立学校の臨時的任用教員(常勤講師、養護助教諭)又は育児休業代替任期付教員、学校栄養職員として採用された方は、5月9日(木)までの期間1回に限り第一次選考試験の免除申請を変更することができる。志願後の変更を希望する際は、選考試験担当まで連絡すること。

5 第一次選考試験

(1) 試験期日及び会場

試験期日	令和6年(2024年)6月16日(日)
試験会場	熊本市立必由館高等学校【熊本市中央区坪井4丁目15番1号】

※ 志願者数により複数会場で実施する場合もある。その場合は、受験票で通知する。

(2) 試験内容及び日程

校種・職種	試験内容等 受験区分	特別支援教育 8:30～9:30 (60分)	教職科目 10:00～10:40 (40分)	専門教科等 11:10～12:10 (60分)
幼稚園	一般		教職科目	幼稚園教諭に必要な専門試験
	特支	特別支援教育に関する専門試験		
小学校	一般			小学校教諭に必要な専門試験
	特支	特別支援教育に関する専門試験		
中高	一般			受験する教科に必要な専門試験 ※英語はリスニングを含む
	特支	特別支援教育に関する専門試験		
養護				養護教諭に必要な専門試験
栄養				栄養教諭に必要な専門試験

※ 試験当日に、会場入口付近に各教室等の割当表を掲示するので、各人の受験する教室等に、以下に示す時刻までに入室して待機すること。(入室可能時刻まで建物(校舎)内に立ち入ることはできない。)

特別支援教育からの受験者・・・・・・ 午前8時00分まで(午前7時45分入室可)

教職科目からの受験者・・・・・・ 午前9時30分まで(午前9時10分入室可)

専門教科等からの受験者・・・・・・ 午前10時40分まで(午前10時20分入室可)

(3) 携行品

- ① 受験票(ダウンロードの仕方は、「10 志願手続き」の<申請後>を参考にする。こと。)
- ② 鉛筆又はシャープペンシル(B以上の濃さのもの)、ボールペン(返信封筒宛名記入で使用)、消しゴム、定規、物差、コンパス、時計(計時機能だけのものに限る。スマートウォッチ不可)以外は原則として受験教室に携行しないこと。
- ③ 上履き、下足入用袋

(4) 合格発表

合格者の受験番号を令和6年(2024年)7月9日(火)午後3時(予定)に熊本市役所本庁舎前掲示場に掲示するとともに、熊本市ホームページにも掲載し、受験者全員に結果を通知する。不合格者には、試験内容ごとの得点、総合得点、合格最低点及び試験内容ごとの基準点を通知する。

通知書が届かない場合は、令和6年(2024年)7月17日(水)以降に熊本市教育委員会教職員課へ問い合わせること。

(TEL096-328-2720)

6 第二次選考試験

(1) 試験期日及び内容 ※ 詳しい日時、会場及び携行品については、第一次選考試験合格者に文書で通知する。

① 令和6年(2024年)7月28日(日)

論文・・・全受験者

実技・・・幼稚園(一般、特支)、中高(一般、特支)音楽・美術・保健体育の受験者

② 令和6年(2024年)7月29日(月)から8月10日(土)までのうち指定された日

模擬授業等、個人面接(2回)・・・全受験者

※ 模擬授業等の詳細については、第一次選考試験合格発表後に通知する。

※ 面接カードを7月上旬までに熊本市ホームページの「教員採用選考試験情報」に掲載するので、各自ダウンロードし入力又は手書きで記入の上、提出すること。Word又はExcelの様式に入力し作成した場合、A4の用紙に両面印刷すること。手書きの場合、両面印刷したA4の用紙に記入すること。

【提出期間】令和6年(2024年)7月18日(木)までの消印有効。

【提出方法】提出書類は角形2号(240×332mm)の封筒に入れ、封筒の表に「面接カード在中」と朱書き、裏面には、「志願者の住所、氏名、校種・職種(受験区分)、教科、受験番号」を明記すること。送付先は、「15 提出先」と同じ。必ず簡易書留で郵送すること。

(2) 実技試験の内容

校種	受験区分	教科	実技試験の内容
幼稚園	一般		1 園児と一緒に歌っている想定で、弾き歌いする。 曲名『ドレミの歌』 作詞(訳詞) ペギー葉山 作曲 リチャード・ロジャーズ ※ 楽器はキーボード(61鍵)を会場に用意している。ギター等その他の楽器を使用する場合は持参すること。(受験者本人が持ち運べる楽器に限る。) 2 園児とのやり取りを想定しながら、当日指定された絵本を使って読み聞かせを行う。
中高	一般及び特支	音楽	1 ピアノ：ソナタ又は同程度以上の任意の曲を1曲演奏(暗譜すること。) 2 弾き歌い：『赤とんぼ』『荒城の月』『早春賦』『夏の思い出』『花』『花の街』『浜辺の歌』の中から、当日指定された1曲をピアノで伴奏しながら歌う。 3 新曲視唱：16小節の単旋律譜の初見視唱 (移動ド唱法又は固定ド唱法のどちらでも可) ※ 楽譜を渡された1分後に歌い始めること。
		美術	1 水彩絵具等を用いた作品制作 2 鑑賞に関する課題
		保健体育	1 必須種目：水泳、陸上、器械運動 2 選択種目：選択Aでは①～③の種目から1つ選択すること。 【選択A ① 柔道 ② 剣道 ③ ダンス】 選択Bでは④又は⑤の種目から1つ選択すること。 【選択B ④ バスケットボール ⑤ ソフトボール】

(3) 合格発表

合格者の受験番号を9月中旬までに熊本市役所本庁舎前掲示場に掲示するとともに、熊本市ホームページにも掲載し、受験者全員に結果を通知する。不合格者には、試験内容ごとの得点、総合得点、合格最低点及び試験内容ごとの基準点を通知する。

発表日から7日経っても通知書が届かない場合は、熊本市教育委員会教職員課まで問い合わせること。

(TEL096-328-2720)

7 高等学校改革に伴う特別選考試験

(1) 試験期日及び内容

期日：令和6年(2024年)7月29日(月)から8月10日(土)までのうち指定された日

内容：模擬授業、個人面接(2回)・・・全受験者

※ 詳しい日時、会場及び携行品、模擬授業の詳細等については、令和6年(2024年)7月9日(火)以降に文書で通知する。

※ 面接カードを7月上旬までに熊本市ホームページの「教員採用選考試験情報」に掲載するので、各自ダウンロードし入力又は手書きで記入の上、提出すること。Word又はExcelの様式に入力し作成した場合、A4の用紙に両面印刷すること。手書きの場合、両面印刷したA4の用紙に記入すること。

【提出期間】令和6年(2024年)7月18日(木)までの消印有効。

【提出方法】提出書類は角形2号(240×332mm)の封筒に入れ、封筒の表に「面接カード在中」と朱書き、裏面には、「志願者の住所、氏名、校種・職種(受験区分)、教科、受験番号」を明記すること。送付先は、「15 提出先」と同じ。必ず簡易書留で郵送すること。

(2) 合格発表

合格者の受験番号を9月中旬までに熊本市役所本庁舎前掲示場に掲示するとともに、熊本市ホームページにも掲載し、受験者全員に結果を通知する。不合格者には、試験内容ごとの得点、総合得点、合格最低点及び試験内容ごとの基準点を通知する。

発表日から7日経っても通知書が届かない場合は、熊本市教育委員会教職員課まで問い合わせること。

(TEL096-328-2720)

8 配点及び基準点

(1) 第一次・第二次選考試験

試験内容等 受験区分		第一次選考試験			第二次選考試験				
		教職科目	専門 教科等	特別支 援教育	論文	実技	模擬 授業等	個人面接 (2回実施)	
幼稚園	一 般	40	100		40	60	60	150	
	特 支			100					
小学校	一 般					60			
	特 支			100					
中 高	一 般 (国、社、数、理、技、家、英)					60			
	特 支 (国、社、数、理、技、家、英)			100					
	一 般 (音、美、保体)								60
	特 支 (音、美、保体)			100					
養 護									
栄 養									

※ 選考試験は、各受験区分・教科において、共通して受験している試験内容で可否を決定する。

※ 第二次選考試験の可否判定には、第一次選考試験の結果を加味しない。

※ 試験内容ごとに基準点を設け、対象となる試験内容のうち、一つでも基準点を満たさない場合は、不合格とする。

第一次選考試験 基準点	各試験内容の配点の4割 ※ 平均点が配点の4割より低い場合は、平均点
第二次選考試験 基準点	論文、実技については、平均点の5割 模擬授業等、個人面接は、配点の4割

(2) 高等学校改革に伴う特別選考試験

試験内容等 受験区分		模擬 授業等	個人面接 (2回実施)
高 校	一般 (商、情)	60	150

※ 試験内容ごとに基準点を設け、対象となる試験内容のうち、一つでも基準点を満たさない場合は、不合格とする。

特別選考 基準点	模擬授業等、個人面接ともに、配点の4割
-------------	---------------------

9 加点

加点を申請し、以下の要件を満たした場合、(1) (2) については第一次選考試験及び第二次選考試験の合計点にそれぞれ5点を加点する。(3) (4) については、第一次選考試験の合計点にそれぞれ5点を加点する。

高等学校改革に伴う特別選考の受験者については、加点を申請し、以下の要件を満たした場合、(1) (2) について、合計点にそれぞれ5点を加点する。

(1) 複数校種免許状所有者及び取得見込者に対する加点

対象	加点要件	提出物
幼稚園（一般、特支） 小学校（一般、特支） 中 高（一般、特支） 高 校（一般）特別選考	受験校種以外の普通免許状所有者及び取得見込者 （養護・栄養を除く） ※ 受験校種以外の普通免許状1つ以上で5点を加点する。 ※ 中高受験者は中学校教諭の普通免許状だけで受験できるため、高等学校教諭の普通免許状所有者及び取得見込者も加点の対象とする。	・所有する校種の普通免許状の写し （免許状が申込受付時点で有効であること。） ※ 免許状取得見込者は、各大学等が発行する「教員免許状取得見込証明書」又はそれに準ずるものを提出すること。

(2) 特別支援学校免許状等所有者及び取得見込者に対する加点

対象	加点要件	提出物
幼稚園（一般、特支） 小学校（一般、特支） 中 高（一般、特支） 高 校（一般）特別選考	下記のいずれかの普通免許状の所有者及び取得見込者 ・特別支援学校教諭 ・盲学校教諭 ・聾学校教諭 ・養護学校教諭	・所有する特別支援学校の免許状の写し （免許状が申込受付時点で有効であること。） ※ 免許状取得見込者は、各大学等が発行する「教員免許状取得見込証明書」又はそれに準ずるものを提出すること。

(3) 英語資格等所有者に対する加点

対象	加点要件	提出物
小学校（一般、特支）	英語検定試験において、CEFR B2相当以上の英語資格を有する者 ・実用英語技能検定（公益財団法人日本英語検定協会）準1級以上合格者 ・TOEFL iBT 72点以上 ・TOEIC 1095点以上（L&R 785点かつS&W 310点以上） ・GTEC CBT 1190点以上 ・IELTS 5.5点以上 ・ケンブリッジ英語検定 160点以上等	・各試験団体から発行されている認定証等（認定証等が申込受付時点で有効であること。）

(4) 司書教諭資格所有者及び取得見込者に対する加点

対象	加点要件	提出物
小学校（一般、特支） 中 高（一般、特支）	司書教諭講習修了証書の所有者及び取得見込者	・司書教諭講習修了証書の写し ※ 修了証書取得見込者は、「 <u>司書教諭講習修了証書</u> 」取得見込証明書（※1）又はそれに準ずるもの（※2）を提出すること。

- ※1 「司書教諭講習修了証書」取得見込証明書は、必要に応じてホームページから印刷して使用すること。
(様式3、様式4)。
- ※2 現時点での「単位修得証明書」又は受講許可書等（今年度受講することが証明できるもの）を提出すること。なお、取得後は「司書教諭講習修了証書」の写しを令和7年(2025年)3月31日までに提出すること。

<加点申請書類の提出について>

- ① 加点についての提出書類は、「15 提出先」まで必ず簡易書留で郵送すること。
- ② 提出書類は角形2号(240×332mm)の封筒に入れ、封筒の表に「加点申請書類在中」と朱書き、裏面には、「志願者の住所、氏名、校種・職種(受験区分)教科」を明記すること。
- ③ 提出書類は、令和6年(2024年)4月15日(月)から5月2日(木)までの消印を有効とする。
※ やむを得ない事情により、期間内に提出できない場合は、熊本市教育委員会教職員課選考試験担当まで連絡すること。(Tel096-328-2720)
- ④ 改姓等で志願書と免許状の氏名が異なる場合は、改姓が証明できるもの(戸籍抄本等)を提出すること。

<注意事項>

- ① 出願時に、電子申請内の「加点申請」欄で該当である旨をそれぞれ申請し、必要書類を提出すること。
必要書類が提出期間内に提出できない場合は加点できない。
- ② 免許状取得見込者で、「教員免許状取得見込証明書」が提出期間内に提出できない場合は加点申請できない。
- ③ 免許状取得見込者で、関係する免許状等が令和7年(2025年)3月31日までに取得できなかった場合、加点が無効となり採用予定者名簿から削除される場合がある。

10 志願手続

※ パソコン・タブレット端末・スマートフォンを使い、熊本市ホームページ内「熊本市立学校教員採用選考試験情報」に掲載する「申請マニュアル」を参考にインターネットで申請すること。

※ 特別選考の志願者も以下の志願手続を行うこと。

※ 申請後は、受験する選考区分、校種や実技の選択、加点申請等に変更できないので、確認の上申請すること。



< 申請準備 >

利用者登録	■ 熊本市ホームページトップ画面の「電子行政サービス」→「電子申請サービス」→「利用者登録」を選択し、「利用者ID」及び「パスワード」の取得を行う。 ※ 利用者ID及びパスワードは、処理状況の確認や受験番号の通知確認等が必要となるので、必ず控えておくこと。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>利用者ID</th><th>パスワード</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table> URL : https://apply.e-tumo.jp/city-kumamoto-u/offer/offerList_initDisplay.action ※ 利用者登録について、詳しくはホームページの「出願受付（電子申請）」の「01 利用者登録について」を参考にすること。	利用者ID	パスワード		
利用者ID	パスワード				
写真の準備	■ 受付開始後、申請時において志願者の顔写真（データ）が必要となるため、事前に準備しておくこと。 【写真の条件】 ・直近3か月以内に撮影したもの ・上半身脱帽のカラー写真 ・顔が中央に大きくはっきり写ったもの。 ※ 顔がはっきり写っていない場合、撮り直しを求められることがある。なお、証明写真を写真で撮ったものは、不鮮明となるため、使用できない。 ・背景は白又は青 ・写真の縦と横の比率は4：3 ・画像のサイズは2MB 以内 ・添付可能なファイル形式はjpg、jpeg ・ファイル名は、「氏名（校種・職種、受験区分、教科）」とする。 （例）肥後丸花子さんが中学校・高等学校教諭等、一般、数学を志願する場合 → 肥後丸花子（中高一教） ※ 写真の撮り方やトリミング・サイズ変更については、ホームページの「出願受付（電子申請）」→「02 写真撮影について」及び「03 写真のトリミング・サイズ変更について」を参考にすること。				
書類の準備	■ 特別選考での受験志願者、第一次選考試験の全免除又は一部免除の申請者、加点の申請者は、それぞれ別途書類の提出が必要となる。受取に時間を要する書類もあるため、早めに準備すること。必要な書類については、本要項で確認すること。 ※ 提出書類は、全て令和6年(2024年)5月2日（木）までの消印を有効とする。				

< 申 請 >

受付期間	令和6年(2024年)4月15日（月）9：00から5月2日（木）17：15まで 24時間受付可能 5月2日（木）17：15までに正常に受信されたものを有効とする。
------	---

申請開始	■ 受付期間になったら、「電子申請サービス」に入り、「熊本市立学校教員採用選考試験」を選択し、利用者IDとパスワードを入力し、申請を始める。 ※ 申請の仕方については、ホームページの「出願受付（電子申請）」→「志願書入力要領」を参考にする。				
申請時の注意	■ 【第一次選考試験の全免除又は一部免除】について ※ 第一次選考試験の全免除又は一部免除を申請していても、提出期間内に必要な書類が提出されない場合、一般選考での受験となる。 ■ 【職歴】について ・職歴がない場合や卒業・修了見込の場合は、現職（勤務先1）に「職歴なし」と入力する。 ・職歴は、新しい順（現在の勤務先から）に<u>遡って、全て入力</u>する。 ・学校での勤務経験（常勤講師）を記入する際は、「職務内容等」の項目に、担当する学年、教科等を記入すること。 例1：常勤講師（2年副担任 数学） 例2：常勤講師（特担任担任） ・継続して同一校に同一の職名で勤務した場合は、一つの欄にまとめて記入する。 その際、「職務内容等」も経験があるものをまとめて入力する。 例1：常勤講師（2、1、3年担任 社会） 例2：常勤講師（4、6、1、特担任担任） ※ 職歴は、15項目まで入力可能。15項目で足りない場合は、別紙「職歴」をホームページの「出願受付（電子申請）」からダウンロードし、記入して別途提出すること。提出先は、「15 提出先」と同じ。 ■ 【加点】について ・加点を申請した場合、それぞれにおいて書類の提出が必要となる。 ※ 加点を申請していても、提出期間内に必要な書類が提出されない場合、加点できない。				
申請終了時	■ 申請内容は、PDFで出力することができる。印刷してから終了すること。 ■ 申請完了後に送信されたメール本文中の「整理番号」と「パスワード」は、受験票等をダウンロードする際に必要となるので、<u>必ず控えておくこと</u>。（メールが届かない場合は、申請が完了されていないので注意する。） <table border="1"> <tr> <td>整理番号</td><td>パスワード</td></tr> <tr> <td> </td><td> </td></tr> </table>	整理番号	パスワード		
整理番号	パスワード				

< 申請 後 >

書類の提出	■ 特別選考志願者、第一次選考試験の全免除又は一部免除申請者及び加点申請者は、必要な提出書類を「15 提出先」へ簡易書留で郵送すること。 （「3（2）特別選考」、「4 第一次選考試験の全免除又は一部免除」及び「9 加点」参照）
申請内容の修正	■ 申請内容の修正を依頼する場合があるので、「申込内容照会」から処理状況を随時確認すること。
受験票の交付	■ <u>5月30日（木）以降</u>に印刷可能 （登録されたメールアドレス宛に印刷可能になった旨の電子メールが送信される。） ※ 受験票をダウンロードし、A4サイズの白紙（厚紙推奨）に印刷し、切り取って、試験当日に持参すること。（第二次選考試験時も同じ受験票を持参すること。）

<インターネットによる申請（電子申請）に関する諸注意>

- ① 一人で複数の申請はできない。
- ② 電子機器の環境等により電子申請サービスを利用できない場合があるので注意すること。
- ③ システム管理等のために一時的に利用できない場合があるので、期間に余裕をもって申請すること。
- ④ 電子申請サービスの操作方法や利用者登録の方法に関する問い合わせは、以下のコールセンターへ行うこと。

固定電話コールセンター：TEL0120-464-119

携帯電話コールセンター：TEL0570-041-001

※ 受付：午前9時から午後5時まで（平日のみ）

メールでの問い合わせ：help-shinsei-kumamoto@apply.e-tumo.jp

※ やむを得ない事情により、インターネットによる申請ができない場合は、熊本市教育委員会教職員課選考試験担当まで連絡すること。（TEL096-328-2720）

11 合格から採用まで

- (1) 第二次選考試験の結果、合格した者を「熊本市立学校教員採用候補者名簿」（以下「採用候補者名簿」という。）に登載する。採用候補者名簿登載期間は、令和8年(2026年)4月1日までとする。
- (2) この採用選考試験の合格者は、令和7年(2025年)4月1日以降に採用される。
- (3) 採用年度に出産予定の者については、希望により採用を延期することができるので、採用選考申込時に妊娠中の者又は申込み以降に妊娠が判明した者は、熊本市教育委員会教職員課まで問い合わせること。
(TEL096-328-2720)
- (4) 令和7年(2025年)3月31日までに、合格した校種・職種、教科等で必要とされる免許状（3「選考する校種・職種及び採用予定者数等」参照）を取得できなかった者、免許状の再授与申請手続きが完了していない者及び名簿登載期間中に採用するのにふさわしくない非違行為等があった場合は、採用候補者名簿から削除する。また、教員として適格性を欠く事実が明らかになった場合にも、採用候補者名簿から削除する。
- (5) 志願書等の提出書類の内容に虚偽があった場合、合格を取り消すことがある。
- (6) 大学院修士課程（大学院博士前期課程を含む）・教職大学院（以下「大学院修士課程等」という。）在学者及び進学者に対する採用延期及び採用候補者名簿登載期間の延長については、次のとおりとする。
選考試験に合格した者が、次の資格要件を全て満たした上で、教員としての資質及び能力の向上を目的として国内外の大学院修士課程等の修学継続又は進学を希望し、採用延期及び採用候補者名簿登載期間の延長申請した場合であって当該申請を承認されたときは、採用延期及び採用候補者名簿登載期間の延長を認める。なお、名簿登載期間は、承認された期間の範囲内で認めるものとし、更新は認めない。

【資格要件】

- ・ 大学院修士課程等1年の者（1年間の採用延期）
修学継続により、令和8年(2026年)3月31日までに大学院修士課程等を修了すること。
- ・ 大学卒業見込者で大学院修士課程等へ進学する者（名簿登載期間を2年間に延長）
進学希望により、令和9年(2027年)3月31日までに大学院修士課程等を修了すること。

12 育児休業代替任期付教員採用候補者名簿への登載

育児休業代替任期付教員の選考を申請した者（栄養教諭志願者は除く。）は、熊本市立学校教員採用選考試験と併せて、育児休業代替任期付教員の選考を実施する。第二次選考試験の結果、「熊本市立学校教員採用候補者名簿」に登載されなかった者の中から、「熊本市育児休業代替任期付教員採用候補者名簿」（以下「任期付採用候補者名簿」という。）に登載する。任期付採用候補者名簿登載期間は、令和8年(2026年)4月1日までとする。育児休業代替任期付教員は、育児休業を取得する教員の代替として配置される。ただし、名簿に登載されても採用されない場合や、臨時的任用教員として採用される場合がある。なお、任期付教員の申請の有無については、可否に関係しない。

育児休業代替任期付教員は、育児休業を取得する教員の代替として勤務する職員で、正規教員と同様の職務に従事する。任期が定められていること、育児休業等を取得できないことを除き、勤務時間、週休日、休暇等及び服務については、正規教員と同様の扱いとなる。

任期は、原則として6か月以上3年未満で、教員の育児休業期間等に応じて設定される。なお、育児休業期間が短縮された場合等において、人事異動を行うことがある。

13 試験当日における注意事項等

- (1) 試験会場内及び敷地内はすべて禁煙とする。
- (2) 携帯電話、スマートフォン、タブレット端末、スマートウォッチ等の電子機器については、緊急の場合を除いて試験会場内では使用できない。
- (3) 試験開始20分以降の入室は認めない。
- (4) 自家用車の乗り入れ(送迎も含む。)は禁止する。また、会場周辺の店舗等への無断駐車は厳禁。
教職員には、より高い規範意識や公共の精神が求められるため、周辺の迷惑になるような行為を行った者は受験を認めない場合がある。
- (5) 服装は、クールビズとする。上着、ネクタイ等を着用する必要はない。ただし、試験室内は冷房を使用することがあるため、必要に応じて室温の高低に対応できるよう上着等を用意すること。
- (6) 台風等自然災害発生の影響により、試験日程等が変更になる場合は、熊本市ホームページの「熊本市立学校教員採用試験情報」に掲載するので、随時確認すること。

14 その他の注意事項

- (1) 受験に関する問い合わせについては、個人情報保護の観点から受験者本人のみへの回答とする。
- (2) 申請事項が事実と異なっている場合は、受験を認めない、又は合格後も採用候補者名簿から削除することがある。

15 提出先

「3 (2) 特別選考」、「4 第一次選考試験の全免除又は一部免除」及び「9 加点」に係る提出書類は、角形2号(240×332mm)の封筒に入れ、必ず簡易書留で郵送すること。

〒860-8601 熊本市教育委員会 教職員課 選考試験担当 宛
(住所の記載は不要)

教育都市くまもとの教職員像

～人間的な魅力にあふれ、夢と情熱をもって

「くまもとの人づくり」をリードする教職員～

1 いつの時代も求められる資質や能力

- (1) 豊かな人間性をもち、人権感覚にすぐれた教職員
- (2) 教育者としての強い使命感と誇り、高い倫理観をもった教職員
- (3) 教育的愛情をもち、こどもたちから信頼される教職員
- (4) 幅広い教養と専門的な知識に基づく実践的指導力をもった教職員

2 今、時代が特に求める資質や能力

- (1) 広い視野をもち、社会の変化に対応して課題を解決できる教職員
- (2) 社会性と高いコミュニケーション能力をもった教職員
- (3) 組織の一員として責任感をもち、互いに高めあい協働する教職員
- (4) 熊本を愛し、保護者や地域の人々に信頼される教職員

教員採用選考における求める人物像

- ・ 熊本市教育委員会は、以下に示す資質や能力を身につけている人を求めています。

